

国際抗老化再生医療学会雑誌の編集方針および投稿規程

1. 編集方針

国際抗老化再生医療学会雑誌は国際抗老化再生医療学会の機関紙として、抗老化および再生とそれに深い関連を有する基礎的および臨床的研究ならびに技術・方法論を発表する。

2. 投稿論文は、他誌に発表されていないものとし、原則的に本会員に限る。

3. 著者負担金

投稿は無料とし、カラー印刷、別刷りは著者負担とする。尚、依頼原稿は別刷り 50 部までは無料とするが、超える部数については著者負担とする。

4. 論文の種類

原著、症例報告、技術報告、技術講座、総説、書評、研究室だより等を掲載する。また、編集委員会は本学会の目的に沿う原稿を依頼することが出来る。

5. ヒトを対象とする研究・症例報告においては、患者等の匿名性を守り、論文中にインフォームド・コンセントを得たこと、所属施設・機関等の倫理委員会からの承認の旨を記載すること。

6. 論文（依頼原稿は含まない）の採択は、2 名以上の専門家による査読の結果に基づき、編集委員会で決定する。採用の決定が行われた日を受理日とする。また、不受理論文の再投稿は原則として認めない。

7. 掲載論文の印刷、刊行、図表の引用および転載に関する許可の権限は国際抗老化再生医療学会に帰属する。

8. 和文原稿の作成

原稿は WORD で作成し、A4 判用紙にダブルスペースで入力。明朝体 12 ポイントで、1 ページ 600 字程度とする。数字や英字は半角で入力すること。

(a) 1 ページ目

論文の種類（原著、総説等）、表題、著者名（ふりがなつき）、所属機関名、代表者の連絡先（住所、電話、e-mail アドレス）を明記すること。

2 ページ目

原著論文、症例報告には、2 ページ目に英語の表題、著者名、所属機関名、代表者の連絡先（住所、電話、e-mail アドレス）を明記し、和文および英文要旨（abstract）を必要とする。また、要旨の後に key words（5 個以内）を入れる。

(b) 原著論文は、表題、要旨、緒論、研究対象

および方法、結果、考察、謝辞、引用文献、図（Fig. 1）および表（Table. 1）とその説明の順序で作成する。図および表の説明は和文、英文どちらも可能である。

9. 英文原稿の作成

原稿は WORD で作成し、A4 判用紙にダブルスペースで入力。明朝体 12 ポイントで入力すること。

(a) 1 ページ目

論文の種類（原著、総説等）、表題、著者名、所属機関名、代表者の連絡先（住所、電話、e-mail アドレス）を明記すること。

(b) 2 ページ目

原著論文は、表題、要旨、緒論、研究対象および方法、結果、考察、謝辞、引用文献、図（Fig. 1）および表（Table. 1）とその説明の順序で作成する。また、要旨の後に key words（5 個以内）を入れる。

10. 引用文献

引用した文献は、本文中において順次番号を付け、本文の終わりに番号順に従って列挙すること。共著名が多い場合筆頭者以外に共著者 2 名とする。引用例

① Takahashi K, Yamanaka S. Induction of pluripotent stem cells from mouse embryonic and adult fibroblast cultures by defined factors. *Cell*. 2006; 126:663-675

② Zheng CX, Sui BD, Liu N, et al. Adipose mesenchymal stem cells from osteoporotic donors preserve functionality and modulate systemic inflammatory microenvironment in osteoporotic cytotherapy. *Sci Rep*. 2018; 8: 5215

③ Parker CW, Spectrofluorometric methods. In Weir DM, editor, "Handbook of experimental immunology" 1st ed. Oxford: Blakwell Scientific Publications; 1968. P. 423-462

11. 投稿について

投稿論文は、一般社団法人国際抗老化再生医療学会学会誌事務局宛に下記メールに投稿すること。

住所：〒135-0064 東京都江東区青海 2-4-32
タイム 24 ビル 18 階、

投稿用 E-mail: toko@waarm.or.jp

TEL: 03-6205-4344, FAX:03-6205-4345

制定 2017 年 10 月 4 日